

目 次

1. ATLAS-I (英日自動翻訳システム) のレベルアップについて	1
2. ATLAS-II (日英自動翻訳システム) のレベルアップについて	3
3. 平成3年度利用者旅費について	3
4. プログラム相談時間の変更について	4
5. FORTRAN 77 使用法講習会の開催について	5
6. TSS初級講習会の開催について (再掲)	6
7. 平成3年度講習会計画について (再掲)	7

1. ATLAS-I (英日自動翻訳システム) のレベルアップについて

標記システムを4月8日(月)から、現在の V01/L30 から V01/L40 にレベルアップします。これに伴い、以下のような機能が追加されます。ただし翻訳プロセッサはA Eモードでしか動作しませんので、以下の点にご注意下さい。

セッション開設時に

LOGON TSS A79999A/PASSWORD S(6000)

と指定しなければならない。

一括(バッチ型)翻訳を行うときは、ジョブ文に

//A79999AA JOB CLASS=F (ジョブクラスF)

と指定しなければならない。

・多義語学習機能

多義語選択で選択した訳語を後の翻訳に反映できる。

使用方法

翻訳エディタの中で「多義語学習 1. する」を選んで翻訳を行い、ふさわしくない訳語のある行番号を指定してMULTIコマンドを入力する。(例: 7行目の訳語を

入れ換えたい場合 MULTI 7) 画面が分割されて複数の単語が表示される中から目的の訳語の番号を「*」の欄に入力する。PF3キーで多義語表示を終了する。

・新規ファイルの自動割当

出力ファイルやSAVEファイル等必要なファイルの新規割当を自動で行う。

使用方法

翻訳エディタの中の入出力指定画面で出力ファイルと対訳(SAVE)ファイルの「割当」欄にNを指定し、その後は画面に従い任意の数を指定していく。

・1文内最大単語数指定

原文1文内で使用する単語数を指定できる。

使用方法

初期メニューで「1. 属性定義」を指定し「翻訳環境定義」を指定する。その中の「一文内最大単語数」を設定する。省略値は300単語である。

・訳文文体指定

訳文の文体を平叙語(だ, する)か丁寧語(です, ます)のいずれかを選択できる。

使用方法

初期メニューで「1. 属性定義」を指定し「翻訳環境定義」を指定する。その中の「訳文適応文体」を設定する。対訳表示画面でTRANSLATEコマンドを入力する。

・対話処理からのバッチ処理

対話処理から翻訳ユーティリティや辞書ユーティリティなどのバッチ起動ができる。

この場合必要なJCLは自動的に生成される。

使用方法

初期メニューで「7. バッチ処理」を指定し、各ユーティリティ等を指定していく。

参考文献

・京都大学大型計算機センター広報 Vol.23 No.6, 1990

・FACOM OSIV/F4 MSP ATLAS I 解説書 V01/L40系用

(ライブラリ室 内線2508)

2. ATLAS-II(日英自動翻訳システム)のレベルアップについて

標記システムを4月8日(月)から現在のV10/L21からV10/L30へレベルアップします。レベルアップに伴い、日本語の解析機能及び英語生成機能の向上による翻訳能力の向上が行われています。ただし、翻訳プロセッサはA Eモードでしか動作しませんので以下の点にご注意ください。

- ・翻訳エディタによる翻訳を対話的に行う時
LOGON TSS A79999A/PASSWORD S(6000)
(セッション開設時にリージョン・サイズを指定する。)
- ・翻訳ユティリティによる一括(バッチ型)翻訳の時
//A79999AA JOB CLASS=F
(ジョブクラスFを指定する。)

参考文献

FACOM OSIV/F4 MSP ATLAS II 使用手引書 V10/L30系用

(ライブラリ室 内線2508)

3. 平成3年度利用者旅費について

本年度の出張利用による利用者旅費は、次のとおり取り扱います。

1. 利用期間 平成3年4月3日～平成4年3月31日
2. 利用者のお出張期間及び旅費支給基準

地区	出発地	出張期間	日当	宿泊	備考
1	北海道	4泊5日以内	1,700 ^円	8,700 ^円	センター内利用 期間3日以内 航空機利用
2～6	東北、東京、名古屋、 京都、大阪、四国等	4泊5日以内	1,700	8,700	センター内利用 期間3日以内
7	鹿児島、宮崎、沖縄	3泊4日以内	1,700	8,700	センター内利用 期間3日以内 沖縄航空機利用
7	広島、山口、大分、長崎 熊本	2泊3日以内	1,700	8,700	センター内利用 期間3日以内
7	上記以外の地域 (佐賀、北九州等)	日帰り	1,700	—	—

イ. 旅費の支給基準は、文部省所管旅費規則に定めるところにより、運賃は、普通料金とします。ただし、鉄道賃は片道50Km以上の場合は急行料金、片道100Km以上の場合は特急料金を支給します。日当・宿泊費については、上表のとおり行政職俸給表(一)1級相当額を支給します。又、旅費の支給は、すべて精算払です。

ロ. 利用者は、連絡所に備え付けの出張利用申込書により、連絡所を經由してセンター長宛に提出してください。なお、申込書には、必ず登録番号を記入し、出張利用予定日の2週間前にセンターへ必着するよう送付してください。

ハ. 科学研究費交付金支弁による利用者には、旅費の支給はしません。

ニ. 出張利用は、申請者本人に限りますので、代理者の出張利用は認めません。

ホ. 宿泊所の斡旋はしませんので、各自で手配してください。

3. その他

出張利用申込書の提出をもって、旅費支給の承認をされたことにはなりません。本センターで審査のうえ該当者には、後日、出張依頼書を連絡所宛に送付します。ご確認の上、必要書類を提出してください。

なお、旅費予算の制約もあることから、出張期間の短縮を含め調整する場合がありますので申し添えます。

(共同利用掛 内線2505)

4. プログラム相談時間の変更について

平成3年度から、下記のとおり相談時間に変更になりましたので、お知らせします。

記

相談曜日	相談時間
月曜日～金曜日	13時30分～17時30分
土曜日	10時30分～12時30分

なお、プログラム相談室の電話番号は、

代表 092-641-1101 内線2522 です。

5. FORTRAN77 使用法講習会の開催について

標記講習会を下記の要領で開催いたします。受講希望者は、共同利用掛（内線 2 5 3 2）にお申し込みください。

記

- ・日 時 4月24日(水) 10時～15時30分
- ・受付時間 9時30分～9時50分
- ・対 象 FORTRAN利用初心者
- ・募集人員 40名
- ・内 容 FORTRANプログラムの実行方法の解説, 実習
- ・会 場 大型計算機センター・多目的講習室(3階)
- ・講 師 システム管理掛 肥田木 直子
- ・テキスト センターで用意
- ・時間割

10:00 12:00 13:30 15:30

使用法解説	昼 休 み	実 習
-------	-------------	--------

- ・申し込み期間 4月15日(月)～20日(土)
(なお、募集定員に達し次第締め切ります。)

6. TSS初級講習会の開催について（再掲）

標記講習会を下記の要領で開催いたします。受講希望者は、共同利用掛（内線2532）にお申し込みください。

記

- ・日 時 4月18日（木）・19日（金） 10時 ～ 16時
- ・受付時間 9時30分 ～ 9時50分
- ・対 象 TSS初心者（パソコン端末、電子メール講習会の受講を考えている人でTSS初心者の人はできるだけ受講してください）
- ・募集人員 40名
- ・内 容 TSSを利用したプログラム、テキストの編集法及びプログラムの実行など会話型処理の基本
- ・会 場 大型計算機センター・多目的講習室（3階）
- ・講 師 ネットワーク掛 入江 啓一、共同利用掛 柳池 定
- ・テキスト 利用の手引 TSS編（1990年8月）使用
- ・時間割

10:00 12:00 13:30 16:00

1日目

TSSの概要 プログラムの編集	昼 休 み	実 習
--------------------	-------------	--------

10:00 12:00 13:30 16:00

2日目

プログラムの実行 FIBジョブの依頼法	昼 休 み	実 習
------------------------	-------------	--------

- ・申し込み期間 4月5日（金）～12日（金）
（なお、募集定員に達し次第締め切ります。）

7. 平成3年度講習会計画について（再掲）

下記のとおり平成3年度の講習会が計画されていますので、お知らせします。なお、開催日は都合により変更することがありますので、センターニュースにご注意下さい。

記

開催日	講習会名	内 容	受 講 対 象 者	募集人員
4月18日(木) 19日(金)	TSS初級	TSSを利用したプログラムの編集・実行などの会話型処理の基本の演習	初心者(パソコン端末・電子メール講習会の受講を考えている人でTSS初心者は受講すること)	40名
4月24日(水)	FORTRAN77 使用法	FORTRAN77プログラムの実行方法について解説と実習	センター利用経験者 (TSS初級を受講しておくことが望ましい)	40名
5月23日(木)	UTS利用	UTSのもとで利用可能な各種ソフトウェアの利用法の説明と実演	UNIX利用経験者	40名
5月28日(火)	パソコン端末	パソコンを大型計算機の端末として利用する方法及び計算機間のファイル転送の説明	センター利用経験者 (TSS初心者はTSS初級を受講しておくこと)	40名
5月29日(水)	文献情報検索	文献情報検索システムAIRを用いた文献情報の検索法と実習	初心者	40名
6月 7日(木) 金	ISDN利用	ISDNを使って大型計算機センターを利用する方法	センター利用経験者 (パソコン端末を受講しておくことが望ましい)	40名
6月25日(火)	VP使用法	ベクトルプロセッサ上でのFORTRANプログラム実行方法・ベクトル化チューニングツール使用法・高速化についての解説と実習	FORTRAN77 利用経験者	40名
7月 3日(水)	電子メール利用	MSP(BITNET, MHS), UTS(JUNET)における電子メール利用法の説明と実習	初心者(UTS利用TSS初級を受講しておくこと、パソコン端末はできるだけ受講しておくこと)	40名
7月11日(木)	トーマス・マン・ファイルおよびゲート・ファイルの検索	テキストデータベース管理システムSIGMAの概説、トーマス・マン・ファイルおよびゲート・ファイルの解説と実習	初心者	30名
9月10日(火)	SPSS-Xによる データ解析	社会科学向統計解析ツールSPSS-Xを用いたデータ解析方法の解説と実習	SPSS-X利用経験者	30名
10月30日(水)	ケンブリッジ結晶データベース	ケンブリッジ結晶データベースの利用法と実習	初心者	30名
11月29日(金)	MARC, MENTATの使用法	有限要素法を用いた構造解析プログラムMARCの使用法とそのポスト処理であるMENTATの使用法の解説と実演	センター利用経験者 (UNIX利用経験を含む)	10名